

# 季節性インフルエンザの予防接種

受ける？ 受けない？  
どっちがいいの!?



最近、住民の方々から、インフルエンザの予防接種について、多くの質問が寄せられています。その中から、主な内容を、ピックアップしてみました。予防接種を受けるかどうか迷っている方々の参考にして頂けると幸いです。

## Q 季節性インフルエンザの予防接種は本当に効果があるの？

答え) インフルエンザの予防接種の目的は、重症化の予防が主な目的です。  
年齢や本人の体調等により、予防効果は違います。  
65歳以下の健康な大人での発症予防効果は70～90%とされています。

高齢者の場合、60歳以上で58%、70歳以上だとさらに低下します。

しかし、施設入所している高齢者の死亡の予防効果は80%みられたとの報告があります。接種しても、発症したり、入院したりする例もあり、感染自体を防ぐことは難しく、重症化の予防には効果があるとされています。何らかの病気（心臓・腎臓・呼吸器系等）で治療中の方は、かかりつけの医師と相談した上で接種することを、お勧めします。



## Q 接種したら、どのくらいのあいだ（期間）効果があるの？

答え) およそ5ヶ月間とされています。

そのため、毎年、インフルエンザ流行前に接種を受けることが必要です。

## Q 新型インフルエンザ（A/H1N1）にも効果があるの？

答え) 季節性のインフルエンザのワクチンでは、効果がありません。  
現時点で、新型インフルエンザワクチンの効果は不明であり、  
『季節性のワクチンと同程度か、それ以下。過信は禁物。』  
との意見があります。

また、風邪の原因となる他のウイルスにも効果はありません。



【お問い合わせ先】

保健福祉課 ☎72 - 1603